

2026年3月期 第3四半期

決算説明会

# Financial Results Briefing

2026.02.05 UNITED ARROWS LTD.



# 目次

## Table of Contents

- P03 – | **1** 2026/3期 第3四半期 業績概況  
取締役 常務執行役員 CFO 中澤 健夫
- P20 – | **2** サステナビリティの取り組み報告  
執行役員 CSO (チーフ サステナビリティ オフィサー) 丹 智司
- P22 – | **3** 中期経営計画の進捗報告：  
主な取り組み実績  
代表取締役 社長執行役員 CEO 松崎 善則
- P32 – | **4** 参考資料

## 留意事項

当資料の業績予想に関する記述、および客観的事実以外の記述に関しましては、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社の事業をとりまく経済情勢、市場の動向などにかかわる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご了承下さい。

## その他の留意事項

「ビジネスユニット計」には、小売、ネット通販、卸売等の売上が含まれております。また、「その他」の売上高には、アウトレット、催事販売等の売上が含まれております。

トレンドマーケットおよびミッド・トレンドマーケットには以下のストアブランドが含まれております。

### トレンドマーケット

UA、BY、ドゥロワー、オデット エ オディール、スティーブン アラン、ロク、ブラミンク、エイチ ビューティー&ユース、アストラット、カリフォルニア ジェネラルストア、コンテ、アティセッション、エディット ユナイテッドアローズ、ナイス ウェザー、タバヤ ユナイテッドアローズ、ユナイテッドアローズ&サンズ、オソイ

### ミッド・トレンドマーケット

GLR、シテン

以下の事業、ストアブランドについては、略称を使用する場合があります。

ユナイテッドアローズ	—————	UA
ビューティー&ユース ユナイテッドアローズ	—————	BY/ビューティー&ユース
ユナイテッドアローズ グリーンレーベル リラクシング	—————	GLR/グリーンレーベル リラクシング

1

## 2026/3期 第3四半期 業績概況



## 決算ハイライト

---

### **連結：売上高はほぼ計画水準、営業利益以下の各利益は計画を超えて増益**

売上高はほぼ計画水準、売上総利益額、率とも前年を超過。販管費の増加を吸収して、営業利益以下の各利益は計画を超過し増収増益。

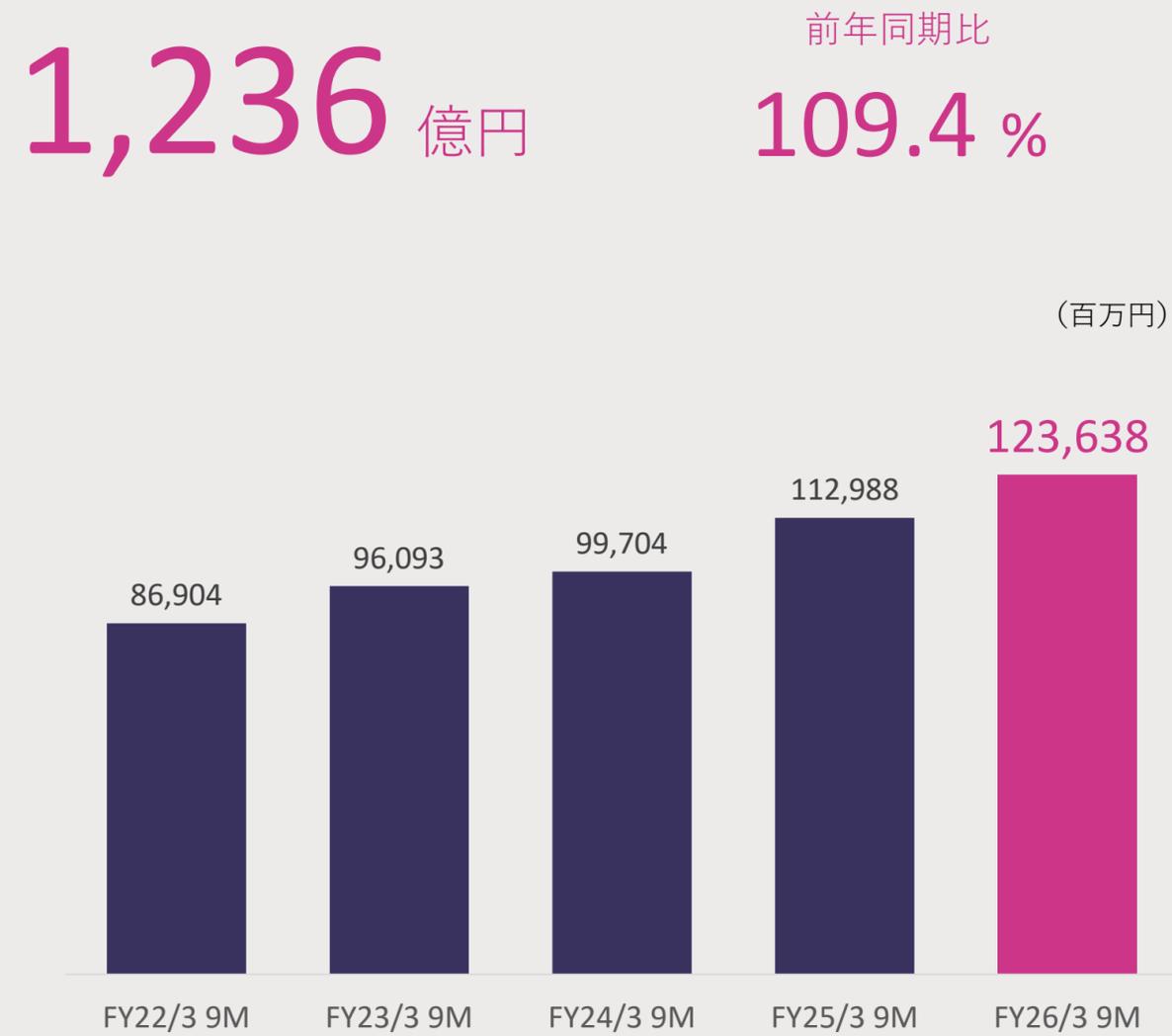
### **売上総利益率：単体の第3四半期好調を受け、前年から改善**

単体の第3四半期が好調だったことなどにより、前年から改善。連結売上総利益率は2015/3期以来の水準を維持。

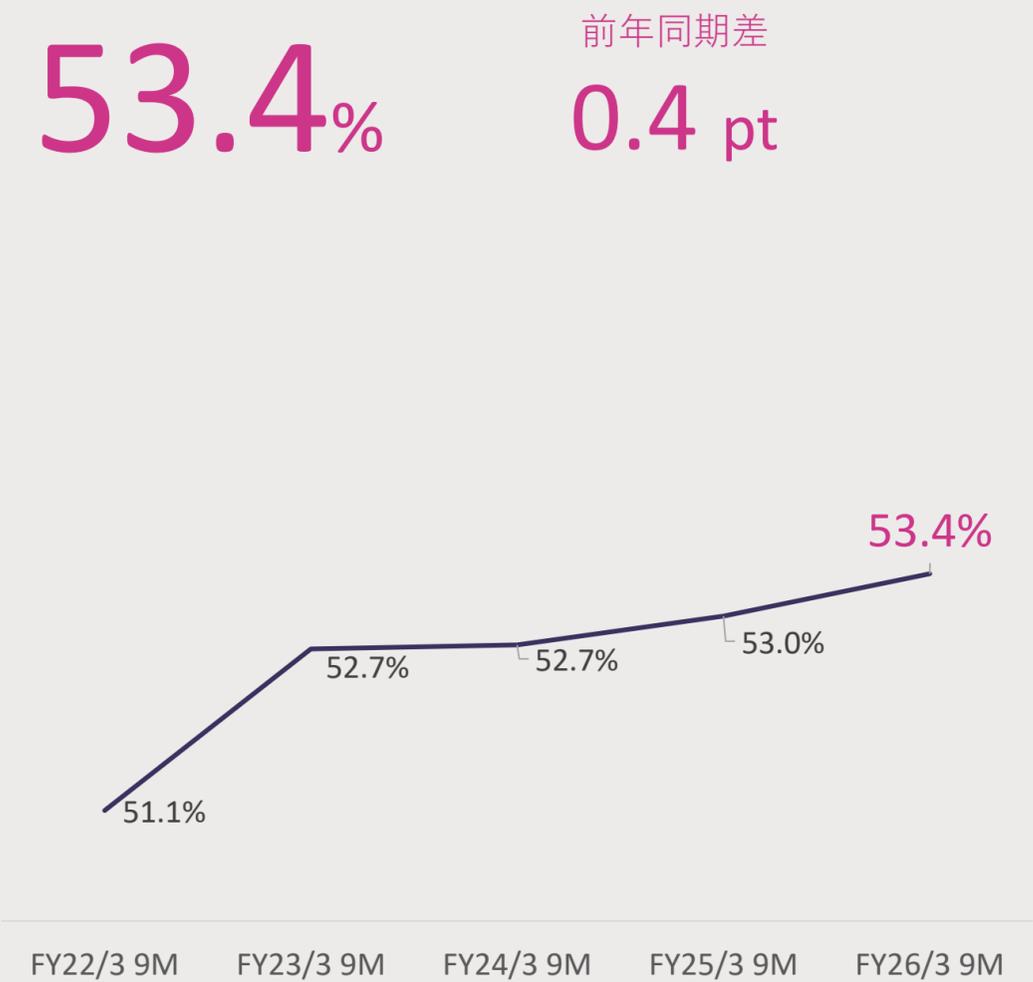
### **単体：売上高は計画を超過、営業利益以下の各利益も計画を超え、増収増益**

売上高は計画を超過し前年から二桁増、売上総利益率は前年から0.1pt改善。販管費の増加はあるものの、営業利益以下の各利益は前年、計画を超過。

## 連結 売上高



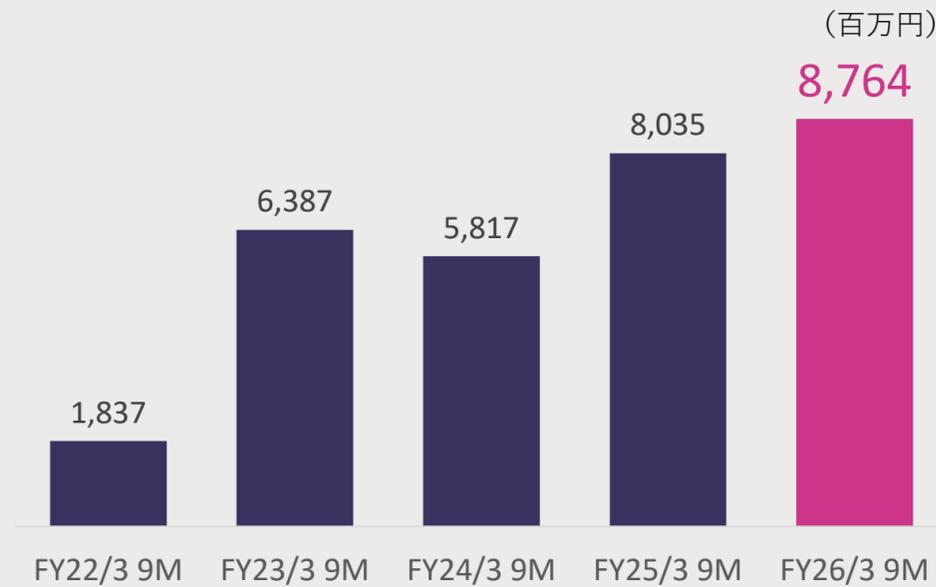
## 連結 売上総利益率



## 連結 営業利益

87 億円

前年同期比  
109.1%



## 親会社株主に帰属する四半期純利益

66 億円

前年同期比  
132.2%



## 連結PL

売上高は前年伸長、売上総利益率が前年を超過。販管費の増加分を吸収して営業利益以下の各利益は計画を超過し、増収増益

単位：百万円

	FY25/3 9M	FY26/3 9M	増減/pt差	前年同期比
売上高	112,988	123,638	10,649	109.4%
売上総利益	59,906	66,070	6,164	110.3%
売上比	53.0%	53.4%	0.4pt	—
販売費及び一般管理費	51,871	57,306	5,435	110.5%
売上比	45.9%	46.4%	0.4pt	—
営業利益	8,035	8,764	728	109.1%
売上比	7.1%	7.1%	0.0pt	—
営業外損益	736	158	▲ 578	21.5%
売上比	0.7%	0.1%	▲ 0.5pt	—
経常利益	8,771	8,922	150	101.7%
売上比	7.8%	7.2%	▲ 0.5pt	—
特別損益	▲ 938	▲ 734	203	—
売上比	—	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,063	6,696	1,632	132.2%
売上比	4.5%	5.4%	0.9pt	—

## 連結PL(3Q)

売上高が前年から二桁増、好調な秋冬商品の定価販売動向により売上総利益率が前年を超過。  
販管費率が抑えられたことで営業利益以下の各利益は計画を超過して増収増益

単位：百万円

	FY25/3 3Q	FY26/3 3Q	増減/pt差	前年同期比
売上高	44,723	49,925	5,201	111.6%
売上総利益	23,953	27,249	3,295	113.8%
売上比	53.6%	54.6%	1.0pt	—
販売費及び一般管理費	18,871	20,863	1,991	110.6%
売上比	42.2%	41.8%	▲ 0.4pt	—
営業利益	5,081	6,385	1,303	125.7%
売上比	11.4%	12.8%	1.4pt	—
営業外損益	292	28	▲ 263	9.7%
売上比	0.7%	0.1%	▲ 0.6pt	—
経常利益	5,373	6,413	1,040	119.4%
売上比	12.0%	12.8%	0.8pt	—
特別損益	▲ 549	▲ 175	373	—
売上比	—	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,165	5,568	2,403	175.9%
売上比	7.1%	11.2%	4.1pt	—

## 連結 売上総利益率

連結は前年から0.4pt増加。単体はビジネスユニットの改善がアウトレットのマイナス分を吸収し0.1pt改善。コーエンは前年の商品評価損拡大の反動も含んで大幅改善、台湾が前年を超過。

	FY26/3 9M	前年同期比 pt差
連結	53.4%	0.4pt
(株)UA	53.1%	0.1pt
ビジネスユニット計	-	0.4pt
アウトレット他	-	▲ 0.3pt
(株)コーエン		4.3pt
UNITED ARROWS TAIWAN LTD.	-	0.2pt

## 連結 売上総利益率(3Q)

秋冬商品の好調な定価販売動向により単体ビジネスユニットが改善、コーエンは前年の在庫評価減の反動も含めて大幅改善、台湾も好調な定価販売動向により改善。

	FY26/3 3Q	前年同期比 pt差
連結	56.4%	1.0pt
(株)UA	54.5%	0.6pt
ビジネスユニット計	-	1.1pt
アウトレット他	-	0.0pt
(株)コーエン	-	6.9pt
UNITED ARROWS TAIWAN LTD.	-	2.0pt

## 連結 販管費

販管費、販管費率とも前年を超過。広告宣伝の強化による宣伝販促費の増、人員数の増やベースアップに伴う人件費の増、売上増に伴う賃借料の増、出店や本社移転などによる減価償却費の増、システム償却によるその他の増。

単位：百万円

	FY25/3 9M	FY26/3 9M	増減/pt差	前年同期比
販売費及び一般管理費合計	51,871	57,306	5,435	110.5%
売上比	45.9%	46.4%	0.4pt	-
宣伝販促費	3,156	3,526	369	111.7%
売上比	2.8%	2.9%	0.1pt	-
人件費	17,465	18,566	1,101	106.3%
売上比	15.5%	15.0%	▲ 0.4pt	-
賃借料	14,782	16,165	1,382	109.4%
売上比	13.1%	13.1%	▲ 0.0pt	-
減価償却費	931	1,247	315	133.9%
売上比	0.8%	1.0%	0.2pt	-
その他	15,534	17,800	2,265	114.6%
売上比	13.7%	14.4%	0.6pt	-

## 連結 販管費(3Q)

単位：百万円

	FY25/3 3Q	FY26/3 3Q	増減/pt差	前年同期比
販売費及び一般管理費合計	18,871	20,863	1,991	110.6%
売上比	42.2%	41.8%	▲ 0.4pt	-
宣伝販促費	1,250	1,312	62	105.0%
売上比	2.8%	2.6%	▲ 0.2pt	-
人件費	6,128	6,650	522	108.5%
売上比	13.7%	13.3%	▲ 0.4pt	-
賃借料	5,582	6,178	595	110.7%
売上比	12.5%	12.4%	▲ 0.1pt	-
減価償却費	366	453	87	123.9%
売上比	0.8%	0.9%	0.1pt	-
その他	5,544	6,268	723	113.0%
売上比	12.4%	12.6%	0.2pt	-

## 連結 BS

たな卸し資産の増加傾向は続くものの、1月～2月のセール販売にて秋冬商品の消化促進を図る。

単位：百万円

	2025年3月末	2025年12月末	対前期末 増減	
総資産	70,142	79,163	9,021	112.9%
構成比	100.0%	100.0%		
流動資産	44,816	51,763	6,946	115.5%
構成比	63.9%	65.4%		
固定資産	25,325	27,400	2,074	108.2%
構成比	36.1%	34.6%		
流動負債	27,767	31,666	3,898	114.0%
構成比	39.6%	40.0%		
固定負債	4,552	4,831	279	106.1%
構成比	6.5%	6.1%		
純資産合計	37,821	42,665	4,844	112.8%
構成比	53.9%	53.9%		
参考：長短借入金残高	1,028	8,200	7,172	797.7%
	2024年12月末	2025年12月末	対前年同期末 増減	
参考：たな卸資産	25,658	29,256	3,598	114.0%

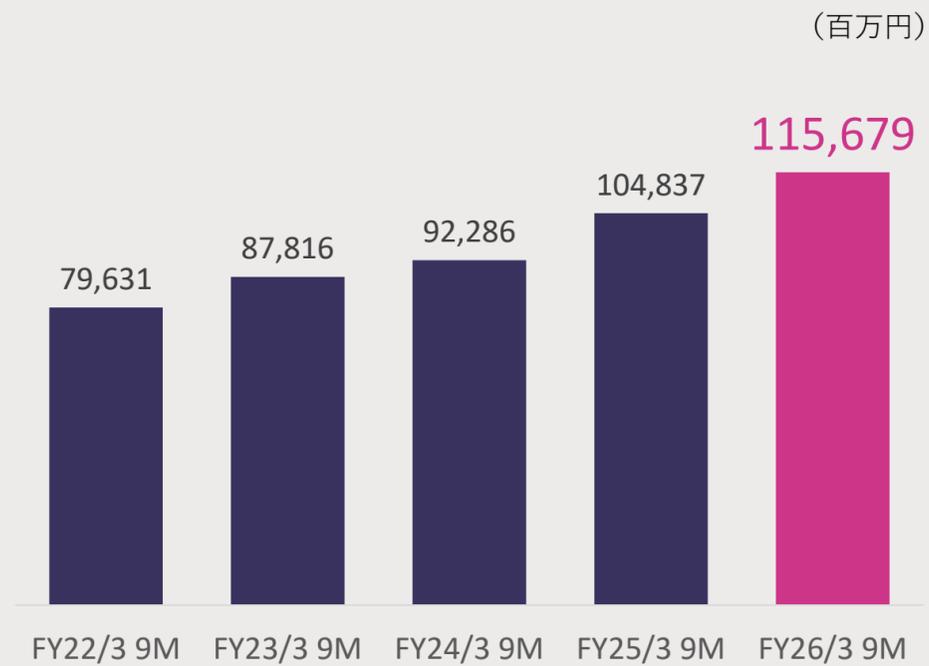
# 連結 CF

単位：百万円

	FY25/3 9M	FY26/3 9M	当期実績の主な内訳	
営業キャッシュ・フロー（小計）	5,147	4,596		
営業キャッシュ・フロー	4,351	670	税金等調整前四半期純利益	8,187
			減価償却費	1,327
			棚卸資産の増	▲4,502
			法人税の支払い	▲3,776
投資キャッシュ・フロー	▲ 5,317	▲ 6,468	有形固定資産の取得	▲5,262
			無形固定資産の取得	▲907
			長期前払い費用の取得	▲554
財務キャッシュ・フロー	1,361	5,379	短期借入金の純増	7,172
			配当金の支払	▲1,792
現金及び現金同等物期末残高	6,882	6,253		

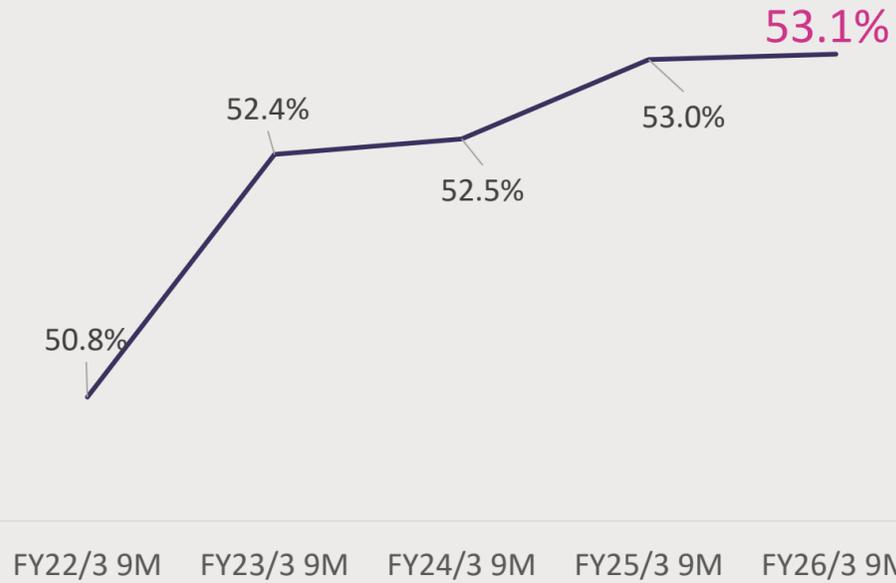
## 単体 売上高

前年同期比  
**1,156** 億円 **110.3%**



## 単体 売上総利益率

前年同期差  
**53.1** % **0.1 pt**



## 単体 既存店前期比

売上高 **106.5** %  
買上客数 **103.8** %  
客単価 **102.4** %

# 単体売上高 チャネル別

単位：百万円

	FY25/3 9M	FY26/3 9M	増減/pt差	前年同期比
単体売上高	104,837	115,679	10,841	110.3%
ビジネスユニット計	88,853	97,377	8,523	109.6%
売上比	83.2%	82.6%	▲ 0.6pt	-
小売	59,773	66,201	6,427	110.8%
売上比	56.0%	56.2%	0.2pt	-
ネット通販	27,474	29,589	2,114	107.7%
売上比	25.7%	25.1%	▲ 0.6pt	-
その他（卸売等）	1,606	1,587	▲ 18	98.8%
売上比	1.5%	1.3%	▲ 0.2pt	-
アウトレット等	17,903	20,513	2,610	114.6%
売上比	16.8%	17.4%	0.6pt	-

## 小売＋ネット通販 既存店前年比

	売上高	客数	客単価
小売＋ネット通販	106.5%	103.8%	102.4%
小売	106.3%	101.7%	104.5%
ネット通販	107.0%	107.1%	99.1%

# 単体 売上高 事業別

単位：百万円

	FY25/3 9M	FY26/3 9M	増減	前年同期比
ビジネスユニット計	88,853	97,377	8,523	109.6%
トレンドマーケット	58,690	63,323	4,633	107.9%
ミッド・トレンドマーケット	30,163	34,053	3,890	112.9%

## 既存店売上高 前年同期比

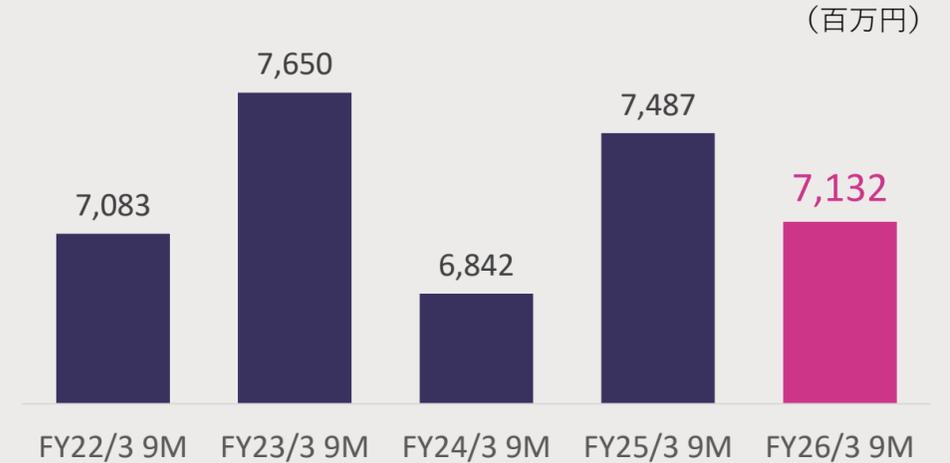
	小売＋ネット通販	小売	ネット通販
トレンドマーケット	105.3%	105.7%	104.3%
ミッド・トレンドマーケット	108.9%	107.5%	111.6%

# グループ会社の概況

## (株)コーエン 2月-10月

### 減収増益

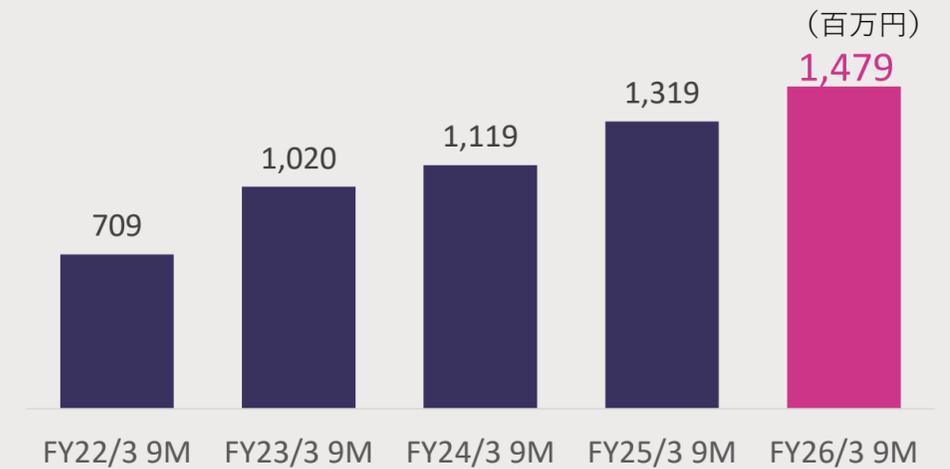
- 売上高 71.3億円 前年同期比 95.3%
- 前年の大型店退店による影響、ネット通販の苦戦により売上高は前年未達、売上総利益率の良化が進み、営業損益、経常損益が改善



## UNITED ARROWS TAIWAN LTD. 2月-10月

### 増収減益

- 売上高 14.7億円 前年同期比 112.1%
- 売上高の成長、売上総利益率の改善は図れたものの、出店に伴う人件費や宣伝販促費の増加により減益



## UNITED ARROWS SHANGHAI LTD. 1月-9月

- ネット通販売上が想定を下回るものの、実店舗は計画を超えるスタート
- 2026年3月、深圳地区に2号店を出店

## 出退店

28店舗の出店、2店舗の退店により第3四半期末店舗数は348店舗。期末店舗数は347店舗、前期末から25店舗増となる見込み

	前期末 店舗数	3Q累計 実績			通期予想		
		出店	退店	3Q末 店舗数	出店	退店	期末店舗数 (予想)
グループ合計	322	28	2	348	35	10	347
(株)ユナイテッドアローズ	238	20	1	257	27	7	258
(株)コーエン	74	3	1	76	3	3	74
UNITED ARROWS TAIWAN LTD.	10	4	0	14	4	0	14
UNITED ARROWS SHANGHAI LTD.	0	1	0	1	1	0	1

\*株式会社BOOT BLACK JAPANは持分法適用関連会社のため店舗数には含みません。

2

サステナビリティの  
取り組み報告





Carbon Neutrality



Humanity

## CDP2025

### 「気候変動」「水セキュリティ」ともに 「A-」スコアを獲得

- 国際的な環境情報開示システムを運営する非営利団体CDPが実施した2025年の調査において、取組内容と情報開示の透明性がリーダーシップレベルであると評価され、気候変動分野および水セキュリティ分野で「A- (Aマイナス)」スコアを獲得
- 「A-」スコアは、8段階あるうちの最高評価である「A」に次ぐ水準、気候変動分野では初めてのA-評価、水セキュリティ分野では2年連続のA-評価



## 女性管理職比率 目標達成へ

- 2026年4月1日時点での女性管理職比率（課長以上）が31.2%となる見込み
- 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画において掲げていた目標は「2026年3月末までに課長以上管理職に占める女性の割合 30%以上」
- 個々人の成長機会の拡大、柔軟な働き方の整備、継続的な数値モニタリングにより、女性が管理職へ進むパイプラインが強化され、2025年4月1日時点より2.8pt増加

# 3

## 中期経営計画の進捗報告： 主な取り組み実績



# 3Q(10-12月) 好調要因

## 中期3年間で気温上下の影響を受けにくい品ぞろえへの移行を進め、安定成長を図る

### ・ 防寒以外 秋冬衣料の売上構成拡大

防寒需要に依存した商品構成から、防寒以外の秋冬衣料を中心とする商品構成へと転換し、気温の上下による影響を受けにくい品ぞろえへとシフト。オフィス回帰を背景に、ジャケット、ブラウス、パンツ等の通勤・オフィス需要に対応する商品展開を強化

### ・ 服飾雑貨の適切な品ぞろえ

シューズ・バッグを中心とした服飾雑貨について、適正な数量での品ぞろえを継続し、気温変動の影響を受けにくい売上構成を構築

### ・ オリジナル比率の高いジャケット、パンツなどのシェア拡大が、売上総利益率の改善にも寄与

3Q（10月～12月）ビジネスユニット 売上総利益率  
対 FY23/3Q比 1.3pt改善

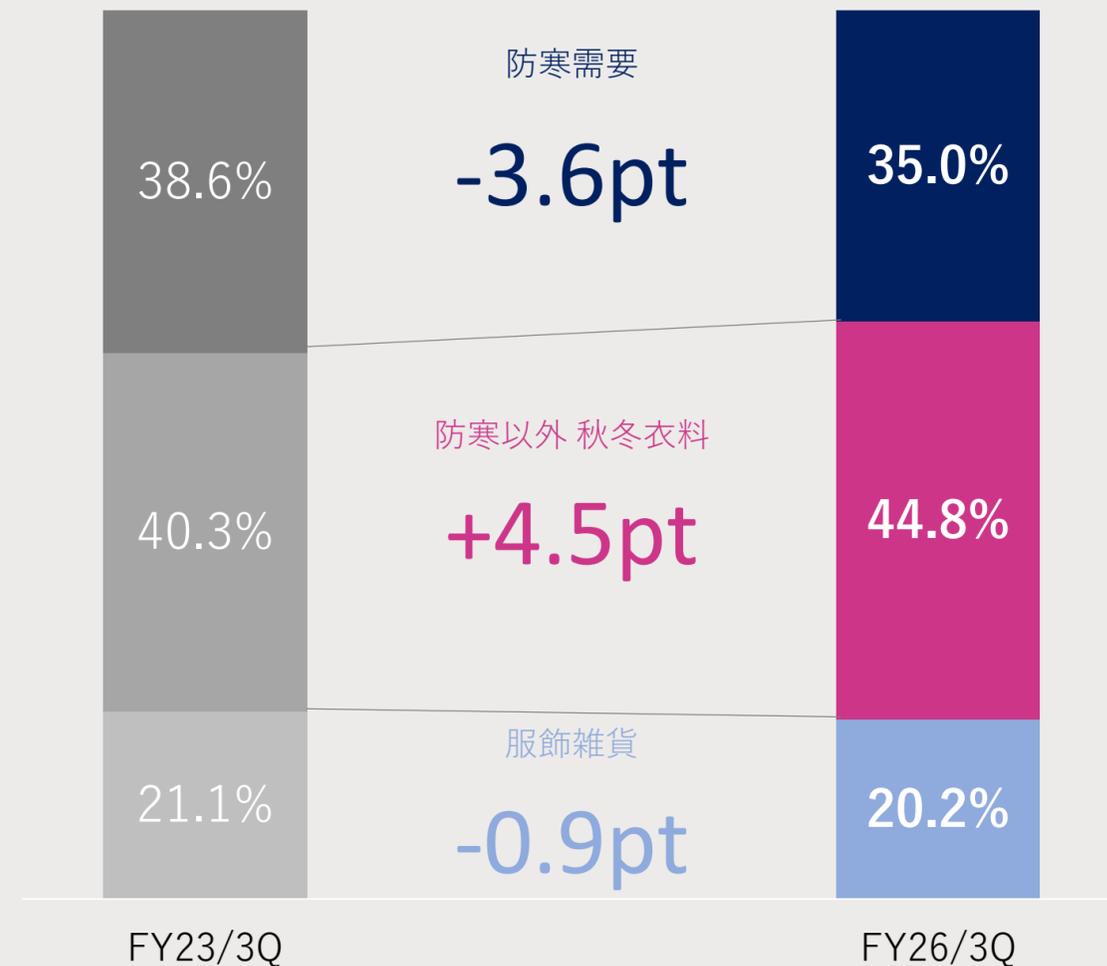
\* 防寒以外 秋冬衣料（ジャケット、パンツ、スカート、シャツ、カットソー、ブラウス、ワンピース等）

\* 防寒需要（アウター、ニット、マフラー、グローブ）

\* 服飾雑貨（シューズ、バッグ、アクセサリ、ハット等）

\* 全てビジネスユニット売上高より算出

FY26/3Q (10-12月) ビジネスユニット  
売上構成 FY23/3Q対比



# 3Q(10-12月) 好調要因

## 防寒以外の秋冬衣料、服飾雑貨の安定的な伸びに加え、防寒需要の取り込みが寄与

### • 防寒以外 秋冬衣料の伸長

前年度から継続するオフィス回帰の需要を捉え、ジャケット・パンツ等を中心に好調を維持

売上高前年比  
**110.2%**



### • 服飾雑貨の安定寄与

反響商材を含むシューズ・バッグ等の品ぞろえにより、気温の影響を受けやすい月においても、安定的な売上水準を確保

売上高前年比  
**109.3%**



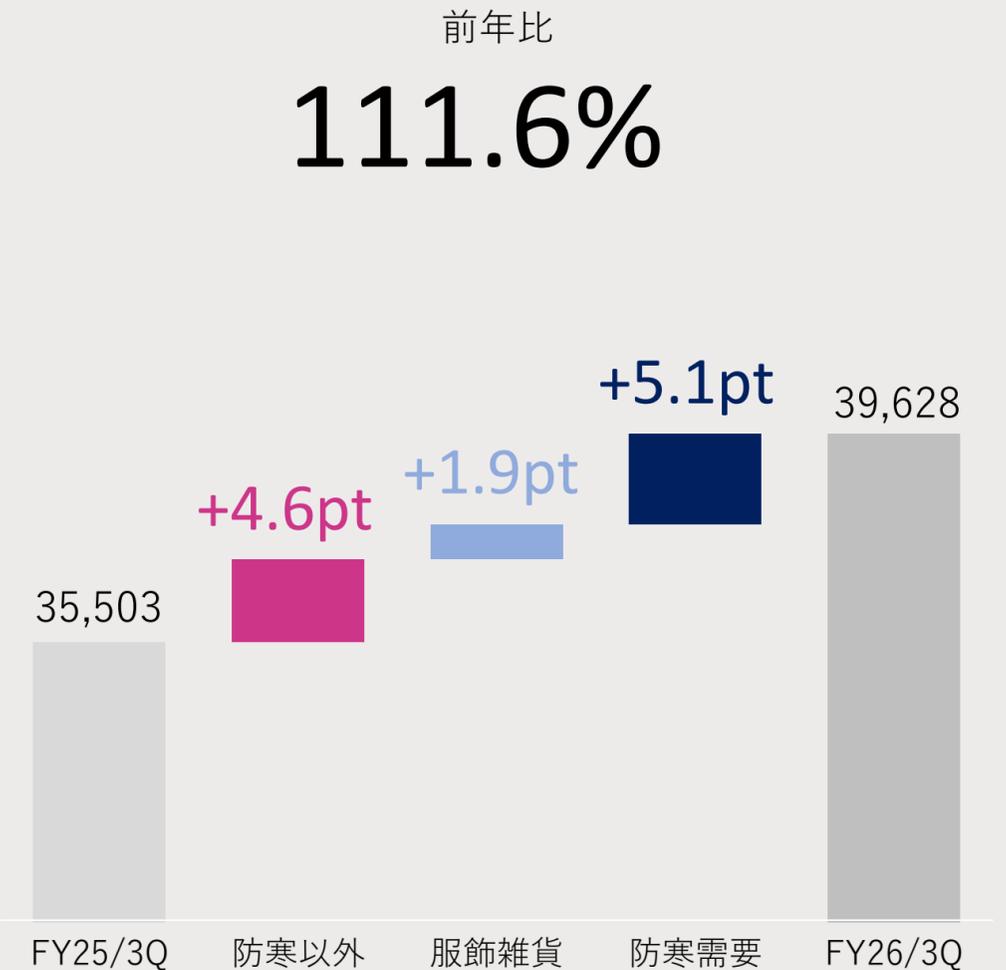
### • 防寒需要の取り込み

前年に対し早期に低下した気温を背景に、防寒需要あを的確に捉え売上拡大

売上高前年比  
**114.9%**



3Q (10-12月) ビジネスユニット売上高 増加要因 (百万円)



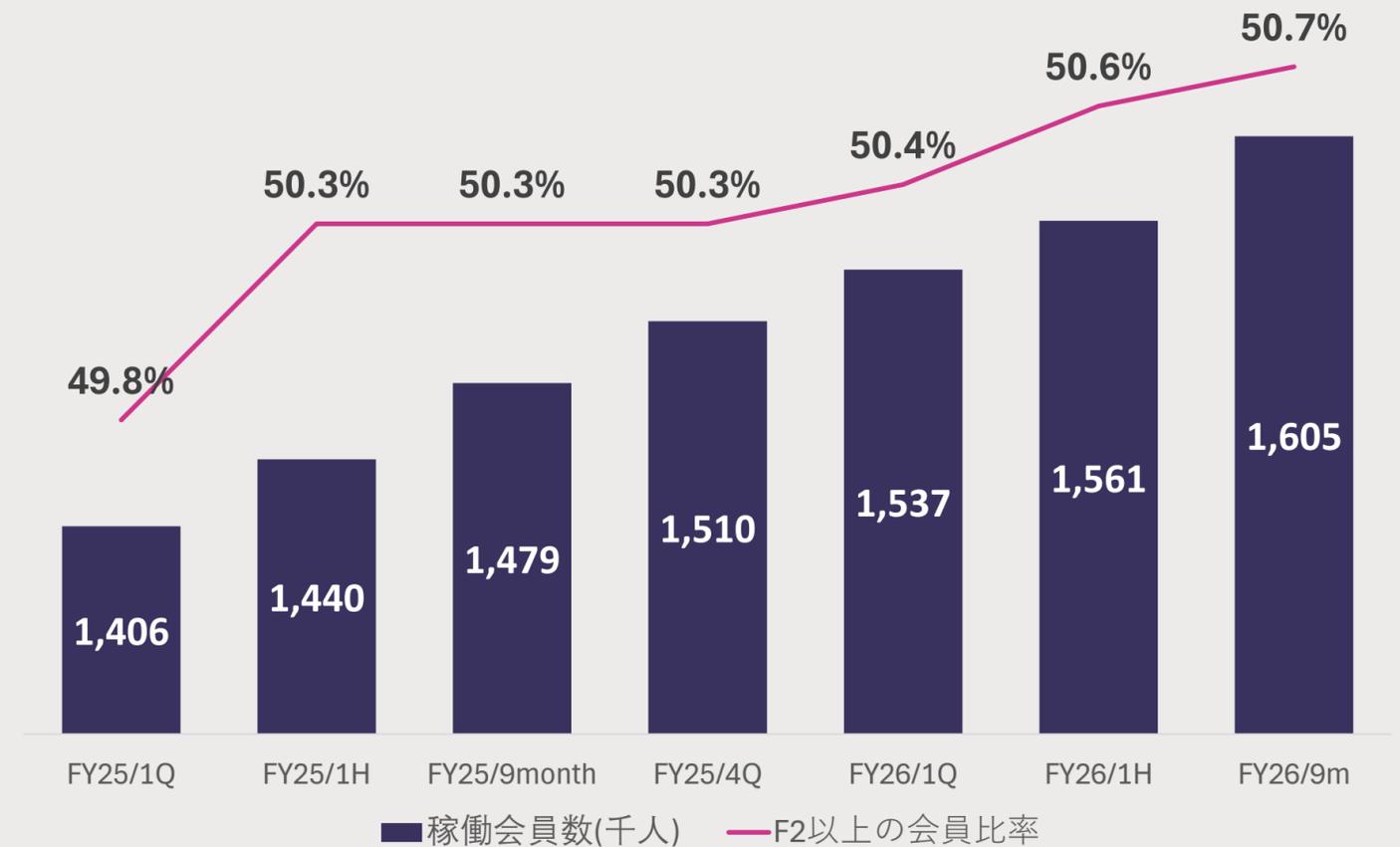
# 3Q(10-12月) 好調要因

## OMOの推進が売上の安定成長を担保 ※UAクラブ 第3四半期累計期間 実績 (2025年12月末)

アクティブ会員数が前年から12.6万人増加し、160万名に到達、  
 会員維持率、F2以上の会員比率も向上しており、顧客の定着が着実に進む

アクティブ会員数	UAクラブ会員売上	会員売上構成比
<b>160.5</b> 万名	<b>639</b> 億円	<b>55.2%</b>
(上期末比 102.8%)	(前年同期比 113.5%)	(前年同期差 1.5pt)

会員維持率	F2以上の会員比率	クロスユーザー数
<b>57.9%</b>	<b>50.7%</b>	<b>23.5</b> 万名
(上期末差 0.3pt)	(上期末差 0.1pt)	(上期末比 102.6%)



アクティブ会員数： 1年以内にお買い上げいただいた会員様  
 会員維持率： 2年連続でお買い上げいただいた会員様の比率  
 F2以上の会員比率： 年2回以上お買い上げいただいた会員様の比率  
 クロスユーザー数； 実店舗と自社ECを「併用される会員様

# 持株会社体制移行への検討開始について

長期ビジョン 2032

## 美しい会社 ユナイテッドアローズ

真善美を追求し続けることでサステナブルな社会の実現に貢献し  
お客様に愛され続ける高付加価値提供グループになる

持株会社化により事業の多角化やM&Aを進める体制を整え、長期ビジョンの達成につなげる

- ・ **M&Aを含む多角化の推進**

新ブランドの展開や非アパレル領域への進出を、M&Aを含め柔軟に実行できる体制を整備

- ・ **グループ経営の高度化**

持株会社が個別事業の業績管理を行うことで、成長事業にリソースを集中させ、最適な事業構造を構築

- ・ **ガバナンスの強化**

持株会社によるグループ戦略の策定、子会社による個別事業の執行を分離させ、グループ全体を踏まえた最適な事業戦略実行

- ・ **子会社経営の自立性の向上**

子会社の権限を明確化させ、個別事業の特性にあわせた柔軟な対応をとることで、経営スピードの向上、経営人材の育成を図る

# ハイエンドラグジュアリーブランドのM&A

## ウィメンズブランド「TELMA」の取得

- 2026年1月7日付けで株式会社TELMAを設立
- ハイエンド～ラグジュアリー領域のブランドポートフォリオを拡充
- 新進気鋭のデザイナーブランドの本格的海外展開



Website: <https://telma.jp/>

Instagram: <https://www.instagram.com/telma.jp/>

### デザイナー中島 輝道

アントワープ王立芸術アカデミー卒業。卒業コレクションが評価され、「Christine Mathys賞」および「Louis賞」を歴代、且つ日本人として初めてダブル受賞し、同コレクションがアントワープ市内にあるセレクトショップLouisのウィンドーディスプレイを飾る。これを機に同年、DRIES VAN NOTENに入社し、ドリス・ヴァン・ノッテンのアシスタントとしてウィメンズデザインを担当。その後、日本的な物作りを学ぶ為に帰国し、14年にISSEY MIYAKEへ入社。一枚の布という概念から独自のシルエット表現と国内産地との素材開発を学ぶ。22年より「TELMA」を発表。



# 新規事業、新規ブランドの取り組み

## 新規事業 2026年春の出店計画

### CITEN

2店舗（博多、名古屋・大高）



### conte

1店舗（名古屋）



### NICE WEATHER

3店舗（新宿、船橋、他）



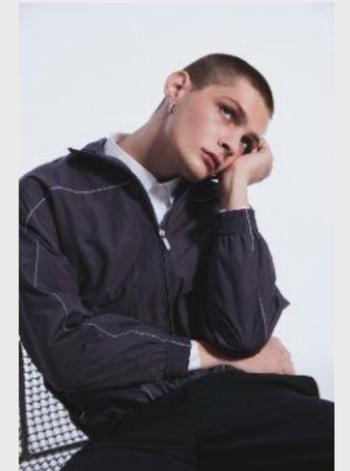
### Edit united arrows

2店舗（新宿、横浜）



## ERの独占販売を開始

- モデルemma氏とスタイリスト中村璃乃氏がディレクターを務めるウィメンズカジュアルブランド
- 2022年のブランド開始より、高いSNS発信力で、20代女性を中心に支持を集める
- 次世代に響く新規ブランド開発の一環として、ビューティー&ユースにて展開



Instagram : [https://www.instagram.com/er\\_offi/](https://www.instagram.com/er_offi/)

YouTube : <https://www.youtube.com/channel/UC3VKQ-rt1sw6vyrxgmR3GHA>

# 海外展開の拡大：2026年春の出店

## UNITED ARROWS SHANGHAI LTD.

中国大陸2号店

ユナイテッドアローズ 深圳万象天地店（2026年3月）

- 華南エリアを代表する施設「深圳万象天地」
- UNITED ARROWS、UNITED ARROWS & SONS、H BEAUTY&YOUTHなど高感度レーベルの品ぞろえ
- ローカルブランドとの別注アイテムも展開



## UNITED ARROWS TAIWAN LTD.

台湾国内15店舗目、グリーンレーベル3店舗目

グリーンレーベル リラクシング遠東ガーデンシティ店（2026年3月）

- 台北ドーム併設の大型商業施設



## タイ フランチャイズ2号店

ユナイテッドアローズ セントラル チットロム店（2026年3月）

- タイの小売最大手セントラルグループの老舗商業施設
- 2026年夏には3号店も出店予定

# 当社の価値創造の基盤である人的資本の有効活用

## 厳選したスタッフによるパーソナルスタイリングサービスを開始

- 全国から選りすぐった21名の販売スタッフによるパーソナルスタイリング
- アポイント時に事前ニーズを把握し、カウンセリングを実施
- お客様の個性、目的に応じたスタイリングの提案
- アフターサポートの実施（お直し・シューシャイン・クリーニング・買取など）
- 購入履歴を活用した継続的なご提案を通じ、顧客生涯価値を最大化

対象店舗：ユナイテッドアローズの一部店舗

予約方法：専用フォームより受付

<https://reserva.be/uaitdpersonalstylingervice>



## 3つの主要戦略

提供 感動  
KANDOU TEIKYO  
ENGAGEMENT WITH CUSTOMERS  
お客様と深く広く繋がる

UA  
CREATIVITY  
戦略

- ・ 既存事業の成長拡大  
トップラインの成長  
売上総利益率の向上
- ・ ブランド力の強化  
人的資本への投資拡大  
企業ブランドのリブランディング
- ・ コーエンの再成長

UA  
MULTI  
戦略

- ・ 業容拡大に向けた事業開発
- ・ グローバル拡大

UA  
DIGITAL  
戦略

- ・ OMOの推進
- ・ サプライチェーンの最適化

# 4

## 参考資料



## 連結業績計画

人件費、広告宣伝費、減価償却費等の固定費増加によって3Q累計期間までは減益となる見通しだが、3Q（3か月）、4Q（3か月）は増益を見込み、通期増益を目指す

単位：百万円

		FY25/3 実績	FY26/3 計画	増減/pt差	前期比
売上高	<b>1,656</b> 億円（前期比 109.8%）				
売上総利益率	<b>52.8</b> %（前期差 +0.7pt）				
営業利益	<b>90</b> 億円（売上比 5.4% 前期比 112.7%）				
経常利益	<b>90</b> 億円（売上比 5.5% 前期比 105.8%）				
当期純利益	<b>50</b> 億円（売上比 3.1% 前期比 118.7%）				
		150,910	165,677	14,766	109.8%
売上高					
		78,629	87,475	8,845	111.2%
売上総利益					
	売上比	52.1%	52.8%	0.7pt	—
販売費及び一般管理費		70,645	78,475	7,829	111.1%
	売上比	46.8%	47.4%	0.6pt	—
営業利益		7,984	9,000	1,015	112.7%
	売上比	5.3%	5.4%	0.1pt	—
営業外損益		555	34	▲ 521	6.1%
	売上比	0.4%	0.0%	▲ 0.3pt	—
経常利益		8,539	9,034	494	105.8%
	売上比	5.7%	5.5%	▲ 0.2pt	—
特別損益		▲ 1,456	▲ 1,011	445	—
	売上比	—	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益		4,282	5,084	801	118.7%
	売上比	2.8%	3.1%	0.2pt	—

# 売上総利益率 計画

	FY26/3 1H	前年同期比	FY26/3 2H	前年同期比	FY26/3 通期	前期比
連結	53.0%	0.4pt	52.6%	1.0pt	52.8%	0.7pt
(株)UA	52.4%	0.0pt	52.4%	0.8pt	52.4%	0.4pt
ビジネスユニット計	-	0.1pt	-	0.7pt	-	0.5pt
アウトレット他	-	▲ 1.5pt	-	▲ 0.7pt	-	▲ 1.0pt
(株)コーエン	-	3.3pt	-	4.7pt	-	4.0pt
UNITED ARROWS TAIWAN LTD.	-	▲ 0.5pt	-	▲ 0.4pt	-	▲ 0.3pt

# 単体 売上計画

単位：百万円

	FY26/3 1H	前年同期比	FY26/3 2H	前年同期比	FY26/3 通期	前期比
単体売上高	68,407	109.1%	84,288	110.0%	152,696	109.6%
小売＋ネット通販 既存店	-	107.7%	-	107.9%	-	107.8%
小売 既存店	-	104.5%	-	104.7%	-	104.6%
通販 既存店	-	114.3%	-	114.1%	-	114.2%

## (株)ユニテッドアローズ 小売出退店

	前期末 店舗数	3Q累計 実績			通期予想		
		出店	退店	3Q末 店舗数	出店	退店	期末店舗数 (予想)
(株) ユニテッドアローズ合計	238	20	1	257	27	7	258
トレンドマーケット計	112	11	1	122	17	4	125
ユニテッドアローズ総合店	16	1	0	17	1	0	17
ユニテッドアローズ	24	0	0	24	0	0	24
ビューティー&ユース	38	1	0	39	1	0	39
その他	34	9	1	42	15	4	45
ミッド・トレンドマーケット計	99	8	0	107	9	3	105
グリーンレーベル リラクシング	89	4	0	93	4	2	91
その他	10	4	0	14	5	1	14
アウトレット	27	1	0	28	1	0	28

# 小売出退店 個別明細

## (株)ユナイテッドアローズ

月	出退店	店名	商業施設・住所
4月	新規出店	TABAYA United Arrows	路面店（東京都渋谷区）
	新規出店	NICE WEATHER 阪急うめだ本店	阪急うめだ本店（大阪府大阪市）
	新規出店	グリーンレーベル リラクシング ららぽーと安城店	ららぽーと安城（愛知県安城市）
	新規出店	シテン ユナイテッドアローズ 札幌ステラプレイス店	札幌ステラプレイス（北海道札幌市）
	新規出店	シテン ユナイテッドアローズ ららぽーとEXPOCITY店	ららぽーとEXPOCITY（大阪府吹田市）
5月	新規出店	conte 丸の内店	丸ビル（東京都千代田区）
	新規出店	ビューティー&ユース ユナイテッドアローズ 豊洲店	アーバンドックららぽーと豊洲（東京都江東区）
	新規出店	グリーンレーベル リラクシング ららテラス川口店	ららテラス川口（埼玉県川口市）
7月	新規出店	ユナイテッドアローズ&サンズ 渋谷	渋谷パルコ（東京都渋谷区）
	退店	オデット エ オディール横浜店	ルミネ横浜店（神奈川県横浜市）
9月	新規出店	エディット ユナイテッドアローズ 梅田店	グランフロント大阪（大阪府大阪市）
	新規出店	ユナイテッドアローズ 高輪店	NEWoMan TAKANAWA（東京都港区）
	新規出店	ドゥロワー 高輪店	NEWoMan TAKANAWA（東京都港区）
	新規出店	OSOI 新宿	ルミネ新宿（東京都新宿区）
	新規出店	OSOI 渋谷	渋谷PARCO（東京都渋谷区）
10月	新規出店	グリーンレーベル リラクシング イオンモール広島府中店	イオンモール広島府中（広島県安芸郡）
	新規出店	グリーンレーベル リラクシング 流山おおたかの森S・C店	流山おおたかの森S・C（千葉県流山市）
	新規出店	シテン ユナイテッドアローズ 東京スカイツリータウン・ソラマチ店	東京スカイツリータウン・ソラマチ（東京都墨田区）
	新規出店	シテン ユナイテッドアローズ お台場店	ダイバーシティ東京 プラザ（東京都江東区）
11月	新規出店	NICE WEATHER Echika表参道店	Echika表参道（東京都港区）
	新規出店	ユナイテッドアローズ アウトレット 岡崎店	三井アウトレットパーク岡崎（愛知県岡崎市）

# 小売出退店 個別明細

## (株)コーエン

出退店	店名	商業施設・住所
4月 新規出店	イオンモール名取店	イオンモール名取（宮城県名取市）
新規出店	イオンモール浜松市野店	イオンモール浜松市野（静岡県浜松市）
8月 退店	池袋サンシャインシティアルパ	池袋サンシャインシティ アルパ（東京都練馬区）
9月 新店	イオンモール須坂店	イオンモール須坂（長野県須坂市）

## UNITED ARROWS TAIWAN LTD.

出退店	店名	商業施設・住所
3月 新規出店	グリーンレーベルリラクシング 台北南港ららぽーと店	三井ショッピングパーク ららぽーと台北南港（台湾 台北市）
新規出店	coen 南港LaLaport店	三井ショッピングパーク ららぽーと台北南港（台湾 台北市）
新規出店	シテン ユナイテッドアローズ 台北誠品生活南西店	誠品生活（台湾台北市）
9月 新規出店	シテン ユナイテッドアローズ 京站店	Q SQUARE（台湾台北市）

## UNITED ARROWS SHANGHAI LTD.

出退店	店名	商業施設・住所
1月 新規出店	ユナイテッドアローズ 上海静安嘉里中心店	ジンアン ケリーセンター（中国上海市）